

P8310786.JPG 2019/03/22

慶応四年九月朔日(一日)より慶応四年九月六日まで

P8310786right

九月

朔日亥 晴

本日より休左儿女を雇て給仕せしむ、君塚常荷物の儀に付来る、午餐を勸む、此□中の謝として

金蔞絵□籠根附緒へ附属箱入を投与す

二日子 晴

山本長来る、君塚常より此程中の諸仕払勘定□届越、且此の謝す也、鮎二籠を贈らる、一籠は富沢へ分与す

三日丑 晴

次郎を携へ忍池、弁天境内に散歩す、礪川より煮物一器を贈らる

P8310786left

四日寅 晴午下雲

廣澤□来る、須崎常小□抱屋敷借用文通え小品添□□妻持来、児を携へ来る、午餐を設(ま)く、小川達□来る、□□方より油揚物一重贈り来る、鮭五□を酬(む)くふ、□女劳□を投す

隠居□□物々□山を問ひ小品持来、次郎随う、友□山堂鋪え廻る、山本長荷造りして来たり、君塚常来る明日出立の旨なり

五日卯 陰午下小雨断続

第二度運輸上総表えの荷拾□受取として空□助来□遣す、引続君塚常来る、運輸料猶五円を托す

六日辰 晴

□印は解読未了の文字です。私の実力ではすぐ解読できません。